

2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくなならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	20	重度の方が多いため、寝たきり防止や昼夜逆転等の防止に日常はフロアで過ごしてもらうので自室は寝るだけの部屋になってしまった事	日常フロア内で過ごしている。就寝時自室に戻られた時、自分の家に帰ってきたと思えるような安堵感を持ってもらえる様な工夫をする	家族に入所前の生活歴等を再度確認し愛用品等、思い出の者があれば持ってきてもらうようお願いする	3ヶ月
2	2	平均的に若い世代の住民が多い様に見受けられ、日中顔を合わす事もあまりなく日常的な近所付き合いができていない	地域住民との交流を深める為自治会の催し物等には積極的に参加する	事業所も共に暮らす地域住民のI員として地域で必要とされる活動や役割を担う為に自治会などに参加させてもらえるようお願いする	6ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。